

・この調査は、統計法に基づく基幹統計調査で、報告の義務があります。  
・秘密の保護には万全を期していますので、ありのままを記入してください。  
・この調査票は、統計的に処理され、税務資料などに使われることはありません。

フリガナ	
記入者氏名	
部署名	
電話番号	(内線: )

平成24年2月1日  
総務省・経済産業省

市区町村コード	調査区番号	事業所番号	*

「調査票の記入のしかた」を参照して記入してください。

1 名称及び電話番号 ●印字されている内容に変更がある場合は、二重線で消して修正してください。 ●法人の場合は登記上の名称を「正式名称」欄に記入してください。 ●屋号など通称名がある場合は「通称名」欄に記入してください。	フリガナ			
	正式名称			
	通称名			
2 所在地 ●印字されている内容に変更がある場合は、二重線で消して修正してください。 ●他の事業所の構内にある場合は、その事業所の名称を「ビル・マンション名等」欄に記入してください。	郵便番号	都道府県名	市区町村名	
	町丁・字・番地・号	ビル・マンション名等(階、号室まで記入してください)		

3 経営組織 ●該当する番号を○で囲んでください。 ●会社以外の法人：財団・社団法人、学校・宗教・医療法人、協同組合、信用金庫等	1 個人経営	2 株式会社 有限会社 相互会社	3 合名会社 合資会社	4 合同会社	5 会社以外 の法人
	会社				
	法人				

4 海外支所等の数及び海外支所等の常用雇用者数 ●工場、営業所などや従業者のいる倉庫、管理人のいる寮なども含めます。	(1) 海外の支所・支社・支店数	事業所
	(2) 海外の支所・支社・支店の常用雇用者数	人

以下の金額を記入する欄について  
・消費税込みで記入してください。経理処理上、税込みで記入できない場合は、右の□にチェックし、税抜きで記入してください。 →   
・平成23年1月から12月までの1年間(この期間で記入できない場合は、平成23年を最も多く含む決算期間)の決算について記入してください。

5 企業全体の売上(収入)金額、費用総額及び費用内訳 ●平成23年1月から12月までの1年間の売上(収入)金額及び費用総額等について記入してください。(万円未満四捨五入) ●「3 経営組織」欄が「個人経営」の場合は、①、②、④、⑥、⑦、⑧の6項目のみ記入してください。 ●金融業、保険業の会社については、「調査票の記入のしかた」○ページを参照して記入してください。 ●「3 経営組織」欄が「会社以外の法人」の場合は、以下のように記入してください。 ・「①売上(収入)金額」：経常収益を記入 ・「②費用総額」：経常費用を記入 ・「③うち売上原価」：記入不要 ・「費用の内訳(特掲)」：各欄に記入	① 売上(収入)金額	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円	
	② 費用総額(売上原価+販売費及び一般管理費)											
	③ うち売上原価											
	費用の内訳(特掲)	④ 給与総額										
		⑤ 福利厚生費(退職金を含む)										
		⑥ 動産・不動産賃借料										
		⑦ 減価償却費										
		⑧ 租税公課(法人税、住民税、事業税を除く)										
		⑨ 外注費										
		⑩ 支払利息等										

6 企業全体の事業別売上(収入)金額 ●記入に当たっては、「調査票の記入のしかた」○ページを参照してください。 ●5欄「①売上(収入)金額」に記入した売上(収入)金額の内訳を記入してください。(万円未満四捨五入) ●金額で記入できない場合は、5欄「①売上(収入)金額」に占める割合を記入してください。(小数点以下四捨五入) ●「3 経営組織」欄が「会社以外の法人」の場合の寄付金、補助金、運営費交付金等は行った事業の収入になります。	事業別内訳	売上(収入)金額						又は割合(%)					
	(ア) 農業、林業、漁業の収入	十兆	兆	千億	百億	十億	億		千万	百万	十万	万円	
	(イ) 鉱物、採石、砂利採取事業の収入												
	(ウ) 製造品の売上金額												
	(エ) 商業	① 卸売の商品販売額(代理・仲立手数料を含む)											
		② 小売の商品販売額											
	建設業、サービス関連産業A	③ 建設事業の収入(完成工事高)											
		④ 電気、ガス、熱供給、水道事業の収入											
		⑤ 通信、放送、映像・音声・文字情報制作事業の収入											
		⑥ 運輸、郵便事業の収入											
	サービス関連産業B	⑦ 金融、保険事業の収入											
		⑧ 政治・経済・文化団体、宗教団体の事業活動収入											
		⑨ 情報サービス、インターネット附属サービス事業の収入											
		⑩ 不動産事業の収入											
		⑪ 物品賃貸事業の収入											
		⑫ 学術研究、専門・技術サービス事業の収入											
		⑬ 宿泊事業の収入											
⑭ 飲食サービス事業の収入													
⑮ 生活関連サービス、娯楽事業の収入													
⑯ 社会教育、学習支援事業の収入													
⑰ 上記以外のサービス事業の収入													
(キ) 学校教育事業の収入													
(ク) 医療、福祉事業の収入													
合計	5欄①の売上(収入)金額						100						

7 電子商取引の有無及び割合 ●該当する番号をすべて○で囲んでください。	1 一般消費者と行った	→	<input type="text"/>	%	5欄「①売上(収入)金額」に占める一般消費者との電子商取引の割合を記入してください。(小数点以下四捨五入) ※電子商取引とは、インターネットなどを介して成約(受発注が確定)した商取引をいい、ホームページでの広告掲載や見積もり・資料請求への対応などの商取引の準備行為は該当しません。
	2 他の企業と行った				
	3 行わなかった				

8 設備投資の有無及び取得額 ●平成23年1月から12月までの1年間にを行った設備投資の有無について、該当する番号を○で囲んでください。 ●中古品は含みません。	1 設備投資を行った	→	取得額(減価償却前の額)を記入してください。(万円未満四捨五入)							
	2 設備投資を行わなかった									
		兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円
	有形固定資産(土地を除く)									
	無形固定資産(ソフトウェアのみ)									

9 自家用自動車の保有台数 ●業務に使用する自家用自動車の台数を記入してください。(リースで借りている車両も含みます)。	(1) 貨物自動車 ※人員輸送のみの使用は除きます。	<input type="text"/>	台	(3) バス	<input type="text"/>	台
	(2) 乗用自動車	<input type="text"/>	台			

10 土地、建物の所有の有無 ●それぞれ該当する番号を○で囲んでください。	土地	1 有る	2 ない	建物	1 有る	2 ない	借地、借家や関連会社名義の土地、建物は含みません。

11 商品売上原価 ●6欄において、「(エ)商業」に記入した法人のみ記入してください。	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円
	平成23年1月から12月までの商品売上原価(年間商品販売額に対する仕入原価)を記入してください。商品売上原価は、年初在庫額+当年仕入額-年末在庫額により計算してください。(万円未満四捨五入)									

12 資本金等の額及び外国資本比率 ●(1)資本金又は出資金、基金の額を記入してください。(2)うち外国資本比率を記入してください。	十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万	百万	十万	万円
	(万円未満四捨五入)									
	<input type="text"/>	.	<input type="text"/>	%	(小数点第2位四捨五入)					

13 決算月	月	(	月)	・本決算月を記入してください。 ・年2回決算を採用している場合は両方の月を記入してください。

# 経済センサス-活動調査

## 【15】 企業調査票(建設業、サービス関連産業A)

「電気、ガス、熱供給、水道業」、「運輸業、郵便業」、「通信、放送、映像・音声・文字情報制作業」を主に営んでいる企業は、14欄のみ記入してください。

「建設業」を主に営んでいる企業は、14～16欄のみ記入してください。

「金融業」、「保険業」、を主に営んでいる企業は、17欄のみ記入してください。

「政治・経済・文化団体」、「宗教団体」の企業は、18欄のみ記入してください。

### 14 主な事業収入の内訳

第1面の6欄「(オ) 建設業、サービス関連産業A」について、その内訳を「調査票の記入のしかた」に掲載の分類表の中から金額の多い順に選び、第1位から第10位までの欄にその分類番号、事業内容及び売上(収入)金額を記入してください。  
(万円未満四捨五入)  
金額で記入できない場合は、第1面の5欄「①売上(収入)金額」に占める割合を記入してください。  
(小数点以下四捨五入)

順位	分類番号	事業内容	売上(収入)金額							又は割合(%)			
			十兆	兆	千億	百億	十億	億	千万		百万	十万	万円
第1位													
第2位													
第3位													
第4位													
第5位													
第6位													
第7位													
第8位													
第9位													
第10位													

### 15 業態別工事種類

下表の中から年間における完成工事高の多い順に番号を記入してください。

1番目   2番目

01 土木一式工事	10 屋根工事 (11 金属製屋根工事を除く)	18 塗装工事	26 熱絶縁工事
02 建築一式工事 (03 木造建築一式工事を除く)	11 金属製屋根工事	19 しゅんせつ工事	27 電気通信工事
03 木造建築一式工事	12 電気工事	20 板金工事	28 造園工事
04 建築リフォーム工事	13 管工事	21 ガラス工事	29 さく井工事
05 大工工事	14 タイル・れんが・ブロック工事 (15 築炉工事を除く)	22 塗装工事	30 建具工事
06 左官工事	15 築炉工事	23 防水工事	31 水道施設工事
07 とび・土工・コンクリート工事 (08 はつり・解体工事を除く)	16 鋼構造物工事	24 内装仕上工事	32 消防施設工事
08 はつり・解体工事	17 鉄筋工事	25 機械器具設置工事	33 清掃施設工事
09 石工事			

### 16 建設業許可番号

建設業許可番号の有無について、該当する番号を○で囲んでください。

- 1 建設業許可番号がある → 大臣・知事コード   (「調査票の記入のしかた」に掲載のコード表から選択して記入してください)
- 2 建設業許可番号がない → 建設業許可番号 第       号 (右詰で記入してください)

### 17 金融業、保険業の事業種類

下表の中から該当する番号を選択し、○で囲んでください。

事業種類	事業内容
01 銀行業(信託銀行を含む)	日本銀行、都市銀行、地方銀行、ゆうちょ銀行、信託銀行等
02 中小企業等金融業	信用金庫、信金中央金庫、信用組合、商工組合中央金庫、労働金庫等
03 農林水産金融業	農林中央金庫、信用漁業協同組合連合会、農業協同組合(金融業を専業で行う場合)等
04 消費者向け貸金業	
05 事業者向け貸金業	手形割引業者、日賦貸金業者
06 質屋	
07 クレジットカード業、割賦金融業	クレジットカード会社、割賦金融業者等
08 その他の非預金信用機関	中小企業基盤整備機構、住宅金融業者、証券金融業者、ファクタリング業者等
09 金融商品取引業(第一種金融商品取引業であって有価証券関連業に限る)	第一種金融商品取引業者(証券会社、抵当証券業者、金融先物取引業者等)
10 金融商品取引業(上記以外の金融商品取引業)	第二種金融商品取引業者、投資助言・代理業者、投資運用業者等
11 商品先物取引業 商品換資業	商品取引員、商品投資顧問業者、海外市場商品先物取引業者等
12 補助的金融業 金融附帯業	短資会社、手形交換所、両替屋、信用保証協会、農林漁業信用基金等
13 信託業(信託銀行を除く)	運用型信託会社、管理型信託会社等
14 金融代理業	金融商品仲介業者、信託契約代理店、銀行代理業者等
15 生命保険業(生命保険代理店を除く)	生命保険株式会社、かんぽ生命保険、生命保険再保険会社、外国生命保険会社等
16 損害保険業(損害保険代理店を除く)	損害保険株式会社、損害保険再保険会社、外国損害保険会社等
17 共済事業・少額短期保険業	農業共済組合、共済農業協同組合連合会
18 保険媒介代理業	生命保険代理店、損害保険代理店、火災共済協同組合代理所、少額短期保険代理店
19 保険サービス業	損害保険料率算出機構、損害査定事務所等

備考

### 18 政治・経済・文化団体、宗教団体の団体種類

下表の中から該当する番号を選択し、○で囲んでください。

政治・経済・文化団体	1	政治団体
	2	経済団体
	3	労働団体
	4	学術団体、文化団体
	5	その他の政治・経済・文化団体
宗教団体	6	神道系宗教団体
	7	仏教系宗教団体
	8	キリスト教系宗教団体
	9	その他の宗教団体